

小学校第5学年 国語

注意

- 1 先生の合図があるまで、中を開かないでください。
- 2 調査問題は、1ページから8ページまであります。
- 3 答えは、すべてかい答用紙に書きましょう。
- 4 印刷がはつきりしなくて読めない場合は、静かに手をあげてください。ただし、問題の内容に関する質問には答えられません。
- 5 かい答時間は、40分間です。すべての問題にチャレンジできるような時間配分を考えながら解いてください。
- 6 かい答用紙には、「組」、「番号」、「名前」を書く所と「校名」、「組」、「番号」を書く所があります。まちがいのないように書きましょう。
- 7 かい答用紙には、「先生の記入欄」があります。みなさんは、そこには何も記入しません。

1

次の一から六までの各問いに答えましょう。

- 一 次の俳句は、どこで切って読むと調子よく読めるでしょうか。例のように／線を**二か所**に書き入れましょう。（答えは、かい答用紙に書きましょう。）

（例） 菜の花や／月は東に／日は西に

（問題） 秋深きとなりは何をする人ぞ

- 二 次の語句を国語辞典で調べるとき、五十音順で先に出てくる順に、**1から3の番号を**（ ）の中に書きましょう。（答えは、かい答用紙に書きましょう。）

じしやく（ ） じしん（ ） しじん（ ）

- 三 次のア、イの文を一文にまとめ、**三十字以内**で書きましょう。

ア こん虫の足は六本あります。

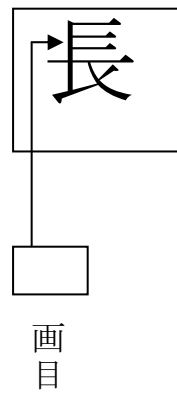
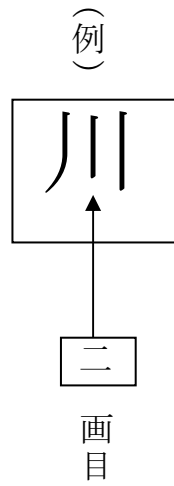
イ こん虫の体は頭、むね、はらからできています。

四 次の文の中で、主語と述語を選び、その**番号**をそれぞれ書きましょう。

わたしは おじいさんに 手紙を 書いた。

1 2 3 4

五 例のように「長」の↓で示している部分は何**画目**になるかを書きましょう。



六 次の文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

魚をやく

特集

夏休み！生き物を観察しよう！

野山だけでなく、ふだんわたしたちがなにげなく通っている野原や畑にも、たくさん生き物がすんでいます。みなさんのまわりでは、どんな生き物が見られますか。この夏休み、生き物の観察を通して自然にふれあってみましょう！

夏に見られる生き物たち

カブトムシ



- 生息地 森や林
- 食べ物 クヌギやカシなどの樹液

オニヤンマ



- 生息地 小川の近く
- 食べ物 ガ、ハチ、アブなどの虫

トノサマバッタ



- 生息地 日当たりのよい草原
- 食べ物 イネの葉やこん虫の死がい

アゲハチョウ



- 生息地 庭や公園、畑の周辺
- 食べ物 花のみつ

夏の生き物観察に出かけよう

【観察メモ】

見つけた生き物を記録して、自分だけの観察日記を作りましょう。ポケットに入る小さなものが便利です。

【虫めがね】

小さな生き物を観察する時に持っている役立ちます。

【図かん】

生き物を見つけたら、その名前を調べてみましょう。

【服そう】

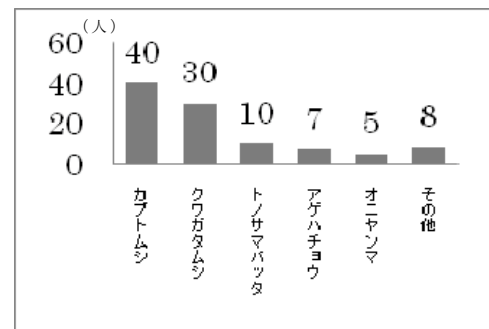
森や林に入るときは、長そで、長ズボンを着用し、虫さされやけがに注意しましょう。小川の近くに行くときは、はだしでサンダルをはくよりも運動ぐつが安全です。

【ぼうし・水とう】

熱中症にならないよう、ぼうしやタオルで頭部を守り、水分をとるための水とうを必ず持っていくようにしましょう。

小学生に人気のある夏の生き物は？

県内の小学生 100 人に聞きました。



夏の生き物の飼いか方

大きめの飼育ケースを用意します。飼育ケースは、日の当たらない日かげで、風通しのよい所に置きます。トノサマバッタを家庭で飼う場合のエサは、野菜やくだもの、パンがおすすめです。カブトムシやクワガタムシは、水分の少ないくだものやこん虫ゼリーがおすすめです。

高橋さんは、夏休みの自由研究で、夏の生き物の観察をしようと考えています。そこで、夏の生き物について特集している小学生向けの新聞を参考にすることにしました。次の「ながさき子ども新聞」を読んで、あとの問いに答えましょう。

- 一 高橋さんは、実際に生き物をさがしに行こうと考えています。生き物を見つけて観察するためには、特
どの記事とどの記事を読むとよいですか。次の1から4までの中から、二つ選んで、番号を書きましょう。
- 1 夏の生き物の飼い方
 - 2 小学生に人気のある夏の生き物は？
 - 3 夏の生き物観察に出かけよう
 - 4 夏に見られる生き物たち

二 高橋さんが夏休みに飼いたいと考えた生き物は、この記事によると、小学生に三番目に人気がありました。
この生き物を家庭で飼う場合、どんなエサがおすすめですか。記事をもとに、三つ書きましょう。

三 高橋さんは、友達の中川さんに、「カブトムシをさがすときは、どこに、どんな服そうで行くとよいか」と
たずねられました。高橋さんは、この新聞記事をもとにして、次のように教えようと思います。
()の中には、どんな内容を書くかとよいですか。あとのじょうけんに合わせて書きましょう。

カブトムシをさがすときは、

() 行くときよい。

〈じょうけん〉

- 「夏に見られる生き物たち」と「夏の生き物観察に出かけよう」の二つの記事を結び付けながら書くこと。
- 「どこに」「どんな服そうで」の順で書くこと。
- 三十字以内にまとめて書くこと。

次は、山川さんが作っている学級新聞の下書きの一部です。これを読んで、あとの問いに答えましょう。

見出し

たいへんうれしいニュースだ。

学級で四月から飼育しよくを続けてきた七ひきのメダカたち。十日ほど前、水草についているたまごが発見されたが、六月七日、ついに子メダカがたん生した。

A

たまごは発見されたあと、すぐ別のよう器にうつされた。みんな子メダカのたん生を楽しみにして、観察を続けてきた。最初に子メダカを発見した飼育係しよくの田中さんは、「朝、メダカにえさをやろうと水そうに近づいた。すると、たまごを入れているよ

う器の中で何かが動いていた。よく見ると、子メダカだった。とても小さかったけど、元気に動いていた。」

と、たいへんうれしそうに話していました。

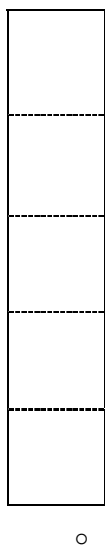
生まれたばかりの子メダカをじっくり観察してみた。はらの部分には成長に必要な養分が入っているので、大きくふくらんでいる。また、親メダカとくらべると、体全体がすきとおっているように見える。

（下書きが続く）

一 山川さんは、見出しについて考えています。見出しとしてふさわしいものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 七ひきのメダカたち
- 2 たまご発見
- 3 子メダカたん生
- 4 田中さんにインタビュー

二 山川さんは——部の表現について書き直したほうがよいことに気付きました。どのように書き直せばよいですか。五字で書きましょう。(答えは、かい答用紙に書きましょう。)



三 山川さんはAの部分に、イラストをのせようと考えています。あなたなら、どのようなイラストをのせますか。次のじょうけんに合わせて書きましょう。

〈じょうけん〉

- 二文で書くこと。
- 一文目には、どんなイラストをのせるかを書くこと。
- 二文目には、そのイラストをのせる理由を書くこと。

4

五年生の宮田さんの学級では、平和について学習したことをもとに「自分たちにできること」をテーマとして話し合い、活動していくことになりました。次は、宮田さんのグループが話し合っている様子です。これを読んで、あとの問いに答えましょう。

①宮田（司会）

ここで一度、出された五つの意見をたしかめます。

- 1 平和についての学級の合言葉をつくる。
- 2 自分から学級の友達にあいさつをする。
- 3 調べたことをもとに平和学習発表会を開く。
- 4 平和ポスターを作成する。
- 5 学級全員で遊ぶ日をつくる。

この五つの意見は、二つのまとまりに分けられます。一つは、「自分一人でもできる活動」で、**A**（ ）、（ ）が当てはまります。もう一つは、「学級みんなで話し合うことが必要な活動」で、**B**（ ）、（ ）、（ ）が当てはまります。

その点を考えて、さらに活動の内容を考えてみてください。

（話し合いが続く）

②宮田（司会）

ここで、今、出されている五つの意見をもとにして、少し考えてもらいたいことがあります。

わたしたちは、「自分たちにできること」について話し合っています。学級の中だけにとどまらず、学校全体にも平和の大切さを発信していきたいですね。この点をふまえて、さらに意見を出してください。

あなたの発表

ア

（話し合いが続く）

一 ①宮田（司会）さんは、これまでに出された五つの意見を二つのまとまりに分けています。1から5までの意見を、Aに二つ、Bに三つになるように分け、番号を書きましよう。

○ 自分一人でもできる活動：A（ ）・（ ）

○ 学級みんなで話し合うことが必要な活動：B（ ）・（ ）・（ ）

二 ②宮田（司会）さんの――部の発言は、どのようなねらいをもっていますか。その説明として最もふさわしいものを、次の1から4までの中から一つ選んで、番号を書きましよう。

1 たがいの考えのちがいを見つけて、考えをまとめようとしている。

2 立場のちがう人の発言を求め、公平な話し合いにしようとしている。

3 話し合いの目的をたしかめ、それに合わせた発言を求めようとしている。

4 これまでに出された考えをまとめりと整理しようとしている。

三 ②宮田（司会）さんの発言を受けて、あなたなら、アのところでどんな発表をしますか。

次のじょうけんに合わせて書きましよう。

〈じょうけん〉

○ 1から5までの五つの意見のどれかをもとにして書くこと。（二つ以上の意見をもとにしてもよい。）

○ なぜその意見をもとに書いたのか、その理由を書くこと。

○ 六十字以上、百字以内にまとめて、発表する（話す）ように書くこと。

